

議事録

日時：令和 6 年 5 月 10 日（金） 16:00-17:30

場所：NEXCO 東日本エンジニアリング社長室

メンバー：水口委員長、齊藤幹事長、栗原連絡幹事 鈴木副幹事長（記）

議事（要旨）

- ・サステナビリティ小委員会は3ヶ年。最終年に取り纏め「鋼構造シリーズ」として出版を目指す。
- ・今期は情報共有、意識の共有化を図る。このため、情報は広く収集する。
ー特に環境に対しては総論賛成、各論反対とした意見が根強い。LCCの低減⇨初期コスト増など、コストをどこにかけるべきか？とした意見交換を行うことでの意識の共有化を図る。
- ・海外事例は参考になることが多く、環境動向（グリーン購入法など）、契約上（環境提案の加点等）の取組みなどを調査する。場合によっては次年度、現地調査による深化を図ることも一考。
- ・なお、本委員会は継続して実施していくことが望ましい。
- ・また、他委員会とのコラボすることも重要。
（NetZero 橋梁 WG ではコンクリート橋と鋼橋の SW が連携している）
- ・資料は6/4までに登録。各委員は事前に資料を確認（当日配布は実施しない）
- ・今回の委員会では中村先生が参加できないため、今後の進め方を含め、委員会後、中村先生への報告及び意見交換会を行うことを調整する。
- ・議事次第（案）は別添のとおり。

今期スケジュール（案）

2回目 鉄道、NEXCO 総研

3回目 首都高、電力

※先生からの情報提供が可能であれば提供いただく。また、海外事例などが入手できれば適宜報告する

確認事項

- ・「Dura-Bridge」の情報確認（NEXCO 西日本に確認）（鈴木）
- ・「構造工学セミナー・シンポジウム」の情報を確認（NEXCO 本間氏に確認）（鈴木）
- ・圏央道における橋梁コストを確認（材料変更によるコストアップ分の確認）（鈴木）
- ・鋼橋における高耐候性材の活用状況及び状態等を確認することも一考

以上

別添

令和6年度 第1回 土木学会鋼構造委員会 サステナビリティ小委員会

議事次第（案）

日時：令和6年6月6日（木）15:00～17:00

場所：土木学会講堂

■ 議 事

1. 委員長挨拶 設立趣旨説明 10分
2. 委員紹介 5分（お名前のみ）
3. 環境への取り組み
 - ① NEXCO 東日本における環境の取り組み 30分
 - ② 鉄鋼業における環境への取り組み 30分
 - ③ 学会内各委員会の取り組み 30分質疑
4. 活動スケジュール
5. その他（各委員から参加の目的・活動への抱負）20分 （1分/人×18人）
※委員紹介に併せ実施 or 最後に伺うか？は要検討